npppd and pipex

YASUOKA Masahiko Internet Initiative Japan Inc.

npppd と pipex の紹介

npppd and pipex (1/3)

npppd

- L2TPv2、PPTP および PPPoE サーバを提供
- PPPトンネルプロトコルと PPP をハンドル
- PPPの複雑な部分はユーザランドで処理
 - ▲ PPPの複雑な部分=たとえば RADIUS 認証

pipex

- Ppp IP EXtension => pipex
- IP/PPP フレーム転送をインカーネルでショートカットし、
- IP転送のパフォーマンスを最大にする仕組み

npppd and pipex (2/3)

- IIJ で真剣に (マジで) 使っている
 - SEIL(ルータ製品) で
 - IIJ のリモートアクセス VPN サービスで
 - IIJ 自身のネットワーク設備として
 - ■6年の歴史
- 歴代 IIJ の PPP
 - 第1世代 ... iijppp (1994)
 - 第2世代 ... vdipd (2000)
 - 第3世代 ... npppd (2005)
 - 第4世代?

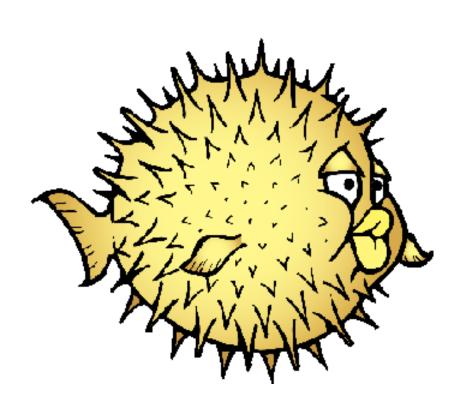


Internet Initiative Japan

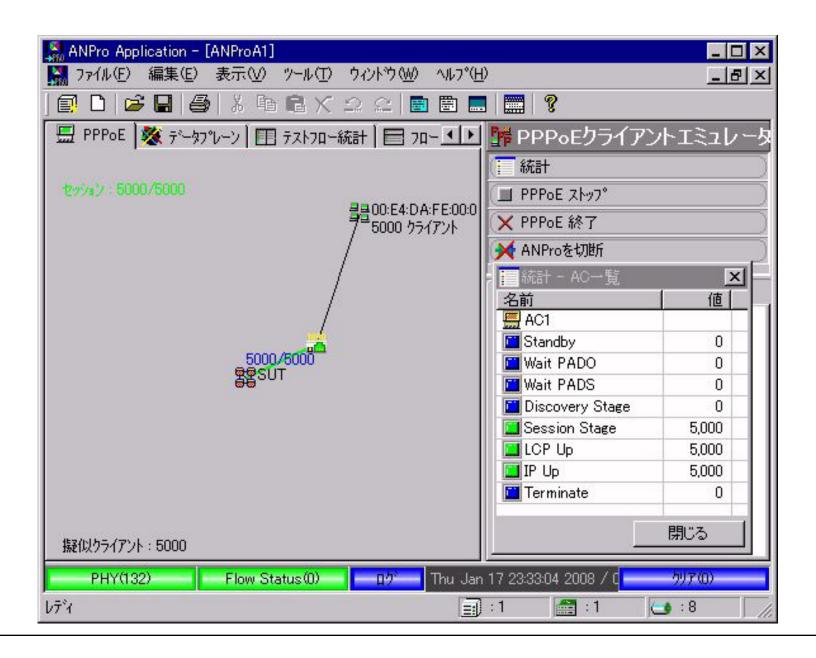


npppd and pipex (3/3)

- OpenBSD にマージ
 - usr.sbin/npppd/*
 - sys/net/pipex*
- 現在は若干使うのが大変
- 4.7 リリース後にご期待ください



npppd のポイント (1/2)



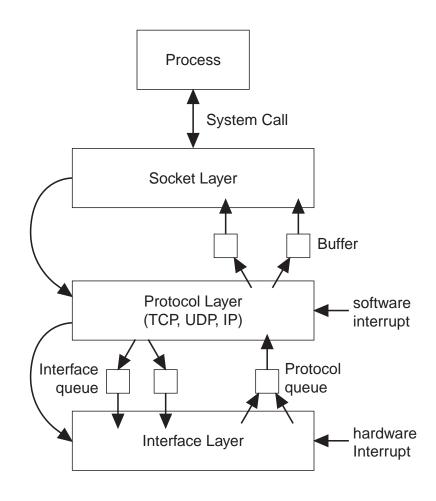
npppd のポイント (2/2)

- ◆ 大量の PPP セッションを 1 プロセスに集約
 - npppd は、小さな 128MB MIPS 箱上で 5,000 を越える PPP セッションを処理できる
 - 1セッションあたり 4K-10Kのメモリしか使わない
- スクラッチから実装
 - できるかぎりシンプルに
 - ■小さく
 - ▲ {L2TP, PPTP, PPPoE} + PPP で 29K lines
 - ▲ PPPだけで、 ppp(8) = 40K lines, pppd(8) 26K lines
 - サーバ (コンセントレータ) 専用として書かれている
 - 全てのコンポーネントが event(3)

BSD カーネルのネットワークスタック としての pipex 解説

BSD カーネルのネットワークスタック

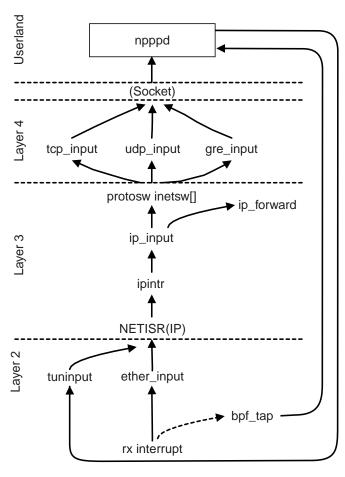
- Interface Protocol
 - queue に積み
 - software interrupt をスケジュール
- Protocol Proccess
 - buffer に append して
 - wakeup (システムコール再開)
- Proccess Protocol
 - ■システムコール
- Protocol Interface
 - queue に積み
 - tx start



「TCP Illustrated Volume 2[1]」より

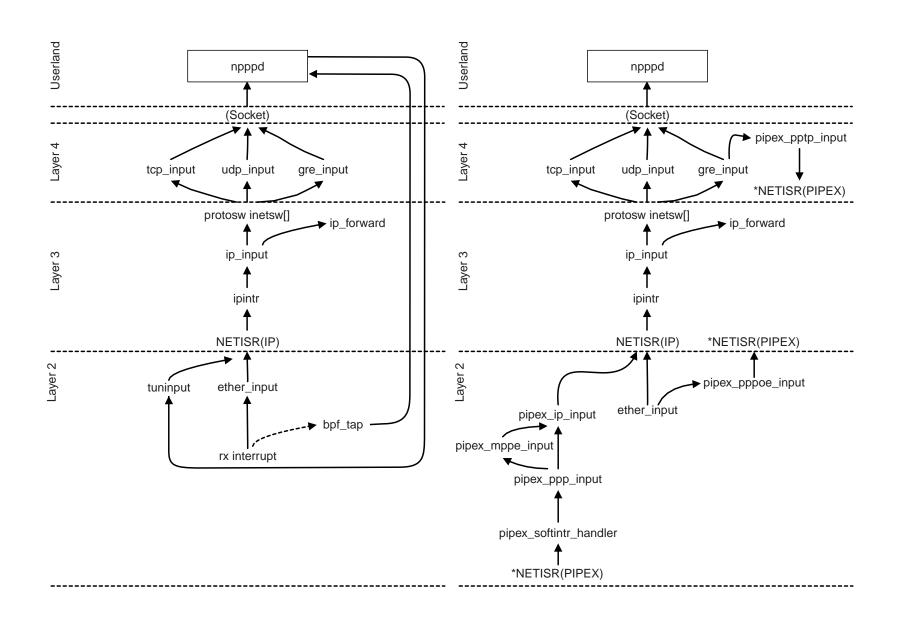
入力 (1/3)

<pipex前>



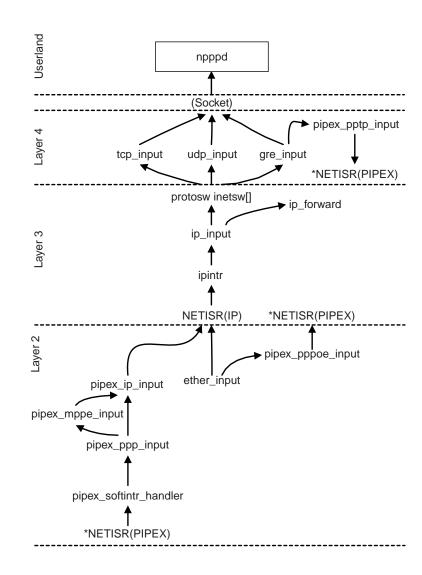
- GRE(PPTP)
 - socket(,,IPPROTO_GRE)
- PPP/GREフレーム
 - 各種 PPP プロトコルの処理
 - ■問題はIPパケット
- 仮想インタフェース tun(4)
 - デバイスファイル /dev/tunXX
 - インタフェース tunXX
- PPPoE
 - **■** bpf(4)

入力 (2/3)



入力 (3/3)

- ・フック
 - GRE(PPTP) 用フック
 - ▲ gre_input
 - PPPoE 用フック
 - ▲ ether_input
- IP/PPP の処理
 - pipex_ppp_input
 - pipex_mppe_input
 - pipex_ip_input
- NETISR(PIPEX)



おしまい

• Question?

yasuoka at iij.ad.jp お気軽に